



ごらい光 平成28年1月号

発行責任者  
丸新志鷹建設(株)  
広報チーム  
第213号

# 謹賀新年



あけましておめでとうございます  
本年もよろしく願いたします

## 「年頭のごあいさつ」



皆さん、明けましておめでとうございます。  
平成28年の年頭にあたり、謹んでご挨拶を申し上げます。  
社員の皆様方には、日頃より社業の発展のためご努力をいただき、心より感謝申し上げます。

さて、我々建設産業は、国民の生活と経済活動の基盤である社会資本の整備、維持管理を通じ、我が国経済社会の発展に貢献しております。特に、地域におきましては、経済・雇用を支えるとともに、災害時における復旧活動や道路除雪など、極めて重要な役割を果たしております。

建設業界を取り巻く状況をみますと、永年続いた公共事業の削減によりすっかり疲弊しておりましたが、新しい経済政策による公共事業予算の増大や、毎年の公共工事設計労務単価の引上のほか、品確法が改正され発注者の責務として適正な利潤の確保が明記されるなど、漸く明るい兆しを感じられる状況にありました。

しかしながら、今年度に入り、災害の多発による発注箇所の前倒し、補正予算の減少による公共事業の削減もあり、前年比マイナス32%と大幅な落ち込みとなり、多くの会社が倒産・廃業に追い込まれる危機的な状況が続く、業界は悲鳴を上げています。

このような状況の中、当社におきましては、本業の土木・建設以外に、水谷生コンクリート協同組合やペレット工場などの働き場所があり、これらは会社を維持するための重要な役割を果たしています。また、冬場は除雪等の業務も重要であります。除雪は、厳しい環境の中で行わざるを得ませんが、従事される皆さんは安全かつ適切に行っていただきたいと思っております。

会社にとっては、海外工事に対する期待は、益々大きくなっております。

ネパールでの仕事は、12月に入り本格化し、相談役の石黒久氏をはじめ、技術者を現地の乾季の時期に派遣して技術指導を行うなど、南アジアを中心とした営業活動を活発化させています。

カルナリの灌漑用水路の延伸工事、それに加えてモダニゼーションの工事の出来高も上がってまいりました。また、JICSの基礎教育改革プログラム支援の学校改善計画も引渡しを終え完了しました。更に、地震後の緊急援助の学校修復工事2件を受注しており、フェーズ1については、すでに引き渡しを終えました。更に、日本のODAからの小水力発電所の工事も2ヶ所で施工中です。

また、ブータンにおいては、FR02、NH03、NH04の工事も竣工し、現在は、1年間のメンテナンス期間を待つこととなっております。今後は、今まで揃えた建設機械や設備が生かされるような受注を目指しております。

一方、国内におきましては、新規工事は望むべくもなく、維持管理、災害対応などに気を配るものが増えてくると予測され、こつこつと地道な対応が求められると思っております。今後は、これらの事業に対応できる人づくりが大きな課題として上げられます。

ペレット事業におきましては、低炭素時代の到来が益々叫ばれ、需要が少しずつ増えています。森林の間伐促進を図りながら社会貢献が出来るバイオマス燃料の製造は、誇りが持てる事業です。

また、脱原発が叫ばれる中、太陽光発電、小水力発電、地熱発電等、時代の波に乗り遅れることなく新たな方向にもチャレンジしたいと思っております。

当社は、この地域において自然災害と対峙し、災害を防止するためのダムなどを建設したり、除雪による生活道路の確保など、地域住民の安全を確保するために貢献してきたと思っております。建設産業の存在意義は、地域住民の生命と暮らしを守る尊い業務であります。それを実現するのは我々建設業に従事する一人一人なのです。

会社は経済的自立ができれば存在出来ません。言い換えれば、会社が存在してこそ、社会貢献できるのです。会社を維持するためには、原価管理をしっかりとて、良い品物を安全に適正価格で提供しなければなりません。これが出来るよう皆様と一緒に汗を流し、他業種に負けないような報酬と地位向上をめざしたいと思っておりますので、一層の奮闘をお願いします。

最後に、皆様方のご多幸とご健勝を祈念いたしまして、私の挨拶と致します。

代表取締役社長 志鷹 新樹





## 「年頭のごあいさつ」



丸新志鷹建設の社員の皆様、輝かしい新年をお迎えのこととお慶びを申し上げます。

昨年は、移り変わりの激しい建設業界の中で、当社の業務にご精励いただき誠にありがとうございました。

昨年4月以降、発注の公共工事における積算経費率が4～5%上昇したため、その影響が工事毎の実行予算書に現れ、予定利益率は概ね満足できたように感じました。また、5年の工期を終えた雑穀谷砂防をはじめとした砂防工事3件が順調に進み、その他土木工事も天候に恵まれ大きな問題もなく進捗されたと思います。国内全体の完工高としては、大型建築工事の受注が無かった影響等で若干減少したと思いますが、富山県建設業界全体が新幹線関連工事終了による受注高減少の中で、減少幅は最小に抑えられたと思います。次に国外の工事ですが、3年に及んだブータンの道路工事が無事に完成させることが出来ました。また、ネパール西部小水力発電所改善工事も、4月の大地震、9月からのインド国境封鎖問題による燃料油、建設資材が調達困難となる状況の中、ネパール支店スタッフの懸命な働きのおかげで何とか工事を進めることができています。

今年は、国内では昨年並みの受注額に加え、冬期間に施工できる工事受注を見据えて、受注先に大手・中堅ゼネコンや新たな民間企業等を加えられるよう、新規開拓の年にしていきたいと思ひます。また、国外においてはカルナリ川の灌漑工事2件で進捗を加速化させるとともに、斜面災害対策工事や建築工事も手掛けていきたいと思ひます。さらに、2017年以降に計画されている数件の大型工事の受注に向けて営業活動を活発化し、それと同時に海外勤務職員の体制強化に励んでいきたいと思ひます。

丸新志鷹建設の飛躍する未来が2017年には必ずやってきます。それには今年の国内外での従業員皆様のさらなるご協力が必要となりますので、よろしくお願ひいたします。

最後に、皆様のご健勝とご多幸を祈念いたしまして新年のご挨拶とさせていただきます。

常務取締役 穴口 義記

## 新入社員紹介 (水谷生コン、ペレット所属) ☆☆☆☆

佐藤 典明 (さとう のりあき)

趣味：ドライブ、スポーツ、スキーです。その他にも趣味を増やしていきたいと思ひます。

富山に住んでみて：秋田県から富山に来て2年が経ちますが、私は元々、山間部に住んでいたのが慣れました。芦峯寺は環境がよく、住みやすい所だと思ひます。今後の抱負：職場の方々との関係を大切にしていき、これからどんどん仕事に慣れ、戦力になれるように頑張ります。



12月10日(木)、国土交通省北陸地方整備局長から「平成27年9月関東・東北豪雨」における災害支援功労者感謝状を受贈しました。



土木部の氷見さんが12月末付けで退職されました。

お疲れ様でした。  
今までありがとうございました。



土木部の月山さんに12月24日、可愛い女児の赤ちゃんが誕生しました。

おめでとう  
ございます!



## 『GENBA』レポート

常願寺川水系雑穀谷砂防総合交付金砂防堰堤工事 担当 藤本一行

工期：H23.06.30～H27.11.30

当工事は平成23年の着工以来、5年に渡って進めてきましたが、この10月に無事竣工に至りました。期間中においては、堰堤本体工事の他、

- ①上流からの土石流や異常出水による災害対策、
- ②右岸側崩壊斜面からの落石・土砂災害対策、
- ③左岸側斜面からの落石災害対策、
- ④現場までの輸送・移動手段である、貨物索道・人送ロープウェイの維持管理等が常につきまとい、気の抜けない日々が続きました。工事に関わった全ての皆様のおかげで、危惧したことについて大きな災害も無く、完工できたことに感謝申し上げます。

また、数年に渡る工事であったため工程および原価管理が重要なテーマでありました。この部分においても達成感を感じています。

工事が始まる前は、「雑穀谷???」。ちょっと変わった谷の名前だけは以前から聞いていましたが、こんな凄まじいところが、こんなに近くにあるんだと驚いたものです。現場稼働中、発注者や見学会等で来所された方々の反応も、皆さんほぼ同様でした。

当社が創業の頃から携わっている雑穀谷において工事を経験させて頂き、『感謝・誇り・自信』を持つことができました。今後とも業務に邁進してまいります。

当社の若手メンバーに、雑穀谷での現場を是非経験してもらいたいと思ひます。雑穀谷は富山県民なら絶対に知っておくべき場所です。立山カルデラだけではなく、雑穀谷も世界遺産候補に入れてほしいです。あー、あれからもう5年も経ってしまったのか……。工事が終わった今はそんな思いも交錯しています。



右岸側崩壊斜面



## リレーコーナー 『あの日』

土木部 佐伯 靖

皆様あけましておめでとうございます。

今年2年ぶりに我が母校、富山第一高校サッカー部が、冬の選手権に出場します。不思議なもので、高校の時はいっさいサッカー部には興味がなく、友達もいなかった私ですが、2年前あの日感動を今でもたまたにビデオを見ながら懐かしんでいます。特に準決勝を国立で観戦できたのが、本当に楽しかったです、ピールの味も格別でした。最後の国立、私のめいっ子が一高の吹奏楽部ということもあり、わざわざ遠征してよかったです。同点で向かえたPK戦での勝利は、たぶん一生忘れることがないと思ひます。1月2日に初戦をむかえます。どこまで勝ち進めるか、また初戦で負けてしまうかもしれませんが、一生懸命に応援したいと思ひます。皆様もご声援のほど、よろしくお願ひします。

終わりに、今年一年よい年になるよう、また会社の発展に貢献できるよう、ガンバリます。本年もよろしくお願ひします。



## 1月行事予定

- 12/29～1/4 年末年始休暇
- 5日(火) 年賀式
- 8日(金) 新年会(高志会館)
- 9日・23日(土) 会社指定休日
- 15日(金) 工程会議(予定)
- 19日(火) 道路公社優良工事表彰
- 30日(土) 出勤簿提出
- 随時 社内パトロール

## \*総務部からのお知らせ\*

年賀式について  
平成28年1月5日(火)午前8時から、志鷹会館3階で年賀式を行います。社員全員の出席をお願いします。

会社新年会について  
日時：1月8日(金)午後6時  
場所：高志会館  
\*バス送迎ルート  
本社～上滝駅～建築部～高志会館